

常任委員会の動き

総務委員会

委員会に付託された案件は、十三件でした。

平成十七年度羽生市一般会計予算の審査では、防災費において、防災訓練を三地区程度実施することだが、具体的な実施方法はどのようかとの質疑に対して、各自治会で自主防災組織を立ち上げてもらい、地域住民、消防団、



審査結果を報告する
大貫委員長

学校関係、市職員等の連携による実施を考えている、との答弁がありました。
また、羽生市人事行政の運

営等の状況の公表に関する条例の審査では、職員の勤務成績評定の基準はあるのか、との質疑に対して、平成十五年

度から課長職以下の職員を対象に勤務評定を実施しており、評定基準を設けている、との答弁がありました。

これらの審査の結果、議案十三件はいずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。

文教民生委員会

委員会に付託された案件は、議案が九件、継続審査中の請願が一件でした。

平成十七年度羽生市一般会計予算の審査では、社会福祉総務費において、障害者支援について、国・県の補助基準のほか、市独自の経済支援も必要と考えるが見解はどのようか、との質疑に対して、障害者支援については、経済支

援よりも在宅で生活できるための各種施策を展開していきたい。
今後、法改正により、障害者に對する各種施策が市町村に委譲される可能性があり、



審査結果を報告する
森田委員長

より充実したサービスが提供できるようにになると考えられる、との答弁がありました。

これらの審査の結果、議案九件はいずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。また、継続審査中の請願第五号は不採択と決しました。

産業建設委員会

委員会に付託された案件は、議案が十四件でした。

平成十七年度羽生都市計画事業南羽生土地区画整理事業

特別会計予算の審査では、本事業は清算事務を残すだけになっているが、事務所撤去についての考え方はどのようかとの質疑に対して、すでに通知事務が終了し、今後地権者との個別の協議に入っていく予定である。事務の内容としては、清算交付、清算徴収の事務、また、これに伴う相続権、抵当権等の権利関係調査や保留地の販売促進などがあり、現在の職員四名を三名に減らして事務執行に臨む予定である。事務所の撤去について



審査結果を報告する
松本委員長

では、地元地権者への周知期間を考え十月を予定している、との答弁がありました。

委員会ではこれらの審査の結果、議案十四件はいずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。



次の議会は、六月定例市議会が六月七日頃開かれる予定です。

会議は、午前十時から開かれます。一般質問や議案質疑など活発な議論が展開されます。ぜひ、傍聴にお出かけください。なお、議会傍聴中は、携帯電話の電源をお切りくださるようお願いいたします。

議会だより編集委員会

- 委員長 峯 順三
- 副委員長 藤田 肇
- 委員 大貫 常
- 委員 森田 敏夫
- 委員 松本 敏夫

ご意見などを
編集部まで

〒048(561)1121

(内線)512

